



令和2年7月15日

各 位

会 社 名 ファーマライズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 秋山 昌之
(東証第一部・コード番号 2796)
問合せ先 取締役 沼田 豊
(TEL. 03—3362—7130)

法人税等調整額（益）の計上及び令和2年5月期連結業績予想値と
決算値との差異に関するお知らせ

令和2年1月14日付で公表しました令和2年5月期連結業績予想と本日公表の決算の実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 令和2年5月期 連結業績予想と実績値の差異（令和元年6月1日～令和2年5月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 51,598	百万円 905	百万円 850	百万円 391	円 銭 40.87
今回実績値（B）	51,030	987	976	526	55.72
増減額（B－A）	△567	82	126	135	
増減率（%）	△1.1%	9.1%	14.9%	34.7%	
（ご参考）前期実績 （令和元年5月期）	51,728	640	590	23	2.55

2. 差異の理由

令和2年5月期においては、新型コロナウイルスに伴う処方せん枚数の減少等の影響があったものの、薬剤料の増加による薬価差益の増額分があり、コストのコントロールについては継続的に進め、固定資産売却益等が発生した結果、売上高についてはおおむね想定どおり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益業績予想数値を上回る水準となりました。

3. 法人税等調整額の計上について

当社グループでは、経営資源を集約し経営の効率化と事業基盤の一層の強化を図るため、令和元年6月1日付で連結子会社4社を、また令和元年9月1日付で子会社3社を統合する等、組織再編を行ってまいりました。このため、これら子会社について税効果会計の評価見直しを行った結果、令和2年5月期第4四半期連結会計期間に法人税等調整額（益）249百万円を計上いたしました。

以 上